茨木市障害者地域自立支援協議会定例会（第１２３回）議事録

令和５年７月２７日（木）１０：００～１１：４０

場所：本館６階第１会議室

司会：リーベ

書記：とんぼ

１　６月事務局会議・７月事務局会議の報告について

６月は障害福祉課より（資料１参照）

７月は福祉総合相談課より報告（資料２参照）

２　定例会メンバーからの報告・意見交換

（詳細は【資料３】令和５年７月定例会シート参照）

〇茨木支援学校より

府教育庁から令和 9 年度には、中学部から１名以上の体験実習１００パーセントを目指すように言われている。生徒は肢体障害の人が多いこと、体験の負担も大きいこと、誰に実習に行ってもらうのかの選考基準も難しい。

今年度は生活介護事業所への見学などを検討中。バーチャル見学会、動画視聴を予定している。

生活介護事業所も体験実習の受け入れが難しいと聞いており、より支援の必要な人が利用できる場がなくなるのではないかと危惧している。

高校１・２年生の段階で時期やルールを設けて、各自での見学会の導入を検討している。

⇒事業所の見学方法について、事業所連絡会と連携しながら検討してみてはどうか。

〇就労支援部会より

企業向けセミナーに関しては、企業の参加が難しいので小規模から実施できないか検討。

大学での就労支援の状況を把握するため、市内複数の大学を訪問。

システマティック（組織的）な方法、小回りの利く配慮を行っているなど、大学によって様々な印象。

発達障害の人、特に障害受容をしていない人への支援は難しい。

障害受容しており、就労活動が上手く行っていない人は、早い段階での福祉とのつながりは必要。

〇障害者当事者部会より

６月２７日に２回目の当事者部会を実施。

新しい委員の人を中心に話をしてもらった。令和５年度の企画シート、全体会の振り返り、昨年度アンケートしたヘルプマークについて、どのように PR していくか、子ども用に分かりやすい資料などをつくるために話し合いを実施。

今年度行う学習会のテーマは災害について行う予定。

８月に障害福祉課に合理的配慮の助成金について説明してもらう予定。

視覚障害の方が部会に参加されるのは初めて。部会ではパソコンを利用しながら参加しており、どのようにパソコンを利用しているのか、スマートフォンの利用方法などを聞いた。

また、他の委員から、視覚障害の方へどのように声掛けをしたらいいのかなどについて質問もあった。

〇研修啓発 PT

６月２７日に映画上映後に登壇予定の出演者宅を訪問。顔合わせと打ち合わせを実施。

訪問時に撮影したものをもとに研修会の PR 動画（２分程度）を作成。ハートフルに技術面でご協力いただくことになった。

１２月５日のおにクルのイベントにて自立支援協議会のことをパネルで周知する予定。

イベント当日は、自立支援協議会のメンバーにも協力をお願いしたい。

イベントのテーマが「アート」であるため、自立支援協議会のパネルを障害のある人の作品で飾ろうと考えている。協力してもらえる機関はないか。

→茨木支援学校及び事業所連絡会へ協力を依頼。

茨木支援学校は、現在夏期休暇中のため、後日確認することとなる。

映画上映会の日にこども政策課が実施する研修がある。参加者が重複する可能性があり、映画上映会へ参加できない人もいるかもしれない。映画上映会の日程が変更可能なら調整する方向となる。

〇地域移行・地域定着部会

入所チームの会議で各入所施設の活動状況、計画相談支援の導入状況、地域移行を進める上で必要となるグループホームの情報集約について話し合った。

施設によって異なるが、コロナが５類に移行しても、家族との面会時は飲食禁止、生活フロアでは面会不可、お祭りを小規模にする、食事を２部制とし密を避けているなどの対応を行っている。

〇障害福祉サービス事業所連絡会

資料③のとおり、取組を実施。

６月 30 日に実施した研修は、研修・啓発 PT が昨年度開催した永田拓氏の講演会の動画を視聴した。

８月 18 日に第１回防災、災害時対策研修「障害福祉事業所に求められる取り組み」開催予定。福祉指導監査課や障害福祉課の職員に説明の依頼をしている。パネルディスカッションや意見交換を行う予定。

事業所連絡会には相談支援事業所が参加していない。事業所連絡会としては、防災を考える上で相談支援事業所との連携が必要かと考えているが、どのように連携すればよいか意見をいただきたい。

⇒相談支援部会にスポット的に参加する方法もあるのではないか。

しかし、相談支援部会も年間スケジュールが決まっていること、部会の構成員に加わるのであれば、全体会の承認が必要かどうかを含め、様々な検討・調整が必要ではないか。

⇒事業所連絡会は自主組織である。ネットワークの観点から考えると、相談支援事業所が事業所連絡会の中で他の事業所と密な関わりを持ちたいのであれば、事業所連絡会に参加することも方法の一つと考える。その辺りは相談支援事業所がどのように考えるかどうかになるのではないか。また、その際、事業所連絡会に相談支援部会ができた場合、事業所連絡会、自立支援協議会、それぞれの相談支援部会が担う役割について検討がいるのではないか。

３　令和４年度第１回全体会報告、第２回全体会に向けて

詳細は【資料２】、【資料３】参照

４　令和５年度障害福祉計画・障害児福祉計画策定にかかる意見投申検討委員会について

詳細は別添参照

５　「茨木市障害者施策推進分科会」開催報告（令和５年６月１６日）

【議題】

(1) 令和５年度　障害福祉関連事業に関して

(2) 障害福祉計画（第６期）・障害児福祉計画（第２期）の取り組み状況等について

(3)　茨木市保健福祉に関してのアンケート調査について

(4) 「障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針」について

※詳細は後日、市のホームページ（障害福祉課）に掲載予定。

6　その他

〇令和５年度第一回地域自立支援協議会　情報交換会について

日時：令和５年７月 24 日（月）13：30～16：00

テーマ「地域生活支援拠点等の役割や機能について」など

〇ＦＭ千里「午後のＴＡＬＫ　ＴＩＭＥ」での「避難所における障害者支援ガイド」の紹介について

「午後のＴＡＬＫ　ＴＩＭＥ」は北摂地域の情報発信番組（14：45～15：00）。

８月の水曜日（日にち未定）、番組の中で３分程度、上記ガイドブックの紹介。

〇9 月の定例会は、9 月 28 日（木）10 時～

場所：Zoom 形式による会議

進行：藍野療育園、あゆむ、菜の花